2022・2023年合格目標

内部用

公務員講座(地方上級・国家一般職) 春マザーパンフレット関連納品連絡

2020.12.11

当マニュアルは、2020年12月11日(金)より順次納品となります、

- 2022・23年合格目標 地方上級・国家一般職 春マザーパンフレット
- 2022・23年合格目標 講義日程表2~7月入学(全国版 ※京都校・梅田校・なんば校・神戸校は掲載なし)
- 2022・23年合格目標 地方上級・国家一般職 春割キャンペーンチラシ

についてまとめたものです。納品されたパンフレット類と共にご確認いただき、各部署スタッフの皆様で共有していただきますよう、お願いいたします。

【各部署の皆様へお願い】

上記のアイテムが納品されましたら、OPP袋にセット組み&封入していただき、各校舎・各大学のパンフラックに設置してくださいますようお願いいたします。

- CONTENTS -

P1 1. 昨年度からの変更点

1 コース・カリキュラム・受講料など

P4 2. 販促ポイント

- 2-1 TAC=大卒レベルの公務員試験に強い学校
- 2-2 担任講師制度(各校舎・通信講座に専任の担任講師がいる)
- 2-3 面接対策(圧倒的な情報量)

P7 3. セット組みパンフレットの出庫について

- 3-1 制作物No.
- 3-2 セット組み方法

P8 4. 割引マトリックス

1 昨年からの変更点

1 コース・カリキュラム・受講料など

(0) マザーパンフレット編

①昨年に引き続き、マザーの省略可に伴い、総ページ数が36ページになっています。 それに伴い、以下のコンテンツは移設しています。

【ガイダンスレジュメへ】

・職種と仕事内容/試験ガイド(一部) ※「公務員の魅力」の一部は、マザーに掲載しました。(速修リーフと同じもの)

【日程表へ】

・受講料一覧/割引制度一覧/申込方法/講座申込書/フォロー制度早わかり表/申込規約/TACマップ

_(1)_コース編

- ①教養型市役所本科生の名称を「教養本科生」へ変更
- ②民間経験者採用本科生の名称を「経験者採用本科生」へ変更
- ③主要科目本科生のカリキュラムに「一般知識講義:社会科学」「基本演習:全科目」「一般知識演習:社会科学」 「実力確認テスト:数的処理」を追加

(2) メディア編

- ①「教室講座」廃止 ⇒22 年目標は「教室+ビデオブース講座 [VIP]」がメインメディア
- ②「DVD 通信講座」廃止
- ③「教室+DVD 通信講座」廃止
- ④ 教養本科生と主要科目本科生の「資料通信講座」廃止
- ⑤ 経験者採用本科生の「ビデオブース講座」「Web フォロー」廃止 ⇒Web 通信講座のみになりました
- ⑥ 単科生・パック生の「教室講座」「ビデオブース講座」廃止 ⇒Web 通信講座のみになりました
- (7) 先取り学習付総合本科生に「Web 通信講座」新設
- ⑧ 各種大学別本科生に「Web 通信講座」常設

(3) カリキュラム編

①入門講義

「自然科学入門」廃止

- ②一般知識講義にコンパクト (圧縮) 版を新設し、今までの講義をフルと表現
- ・自然科学フル 15回(数学3回/物理3回/化学3回/生物3回/地学3回)

コンパクト5回(数学1回/物理1回/化学1回/生物1回/地学1回)

・人文科学フル 17回(世界史5回/日本史5回/文化史1回/思想2回/地理4回) コンパクト4回(世界史1回/日本史1回/文化史・思想1回/地理1回)

・社会科学フル 17回(政治社会7回/法律5回/経済5回)

コンパクト7回(政治社会5回/法律1回/経済1回)

- ※ほぼ全ての本科生にフル・コンパクトの両方が付帯されるため、講義進捗度や科目理解度、教室講義有無などによって、どちらを選択するかは受講生自身で決めてもらう(両方受講も可)
- ※社会科学に関しては、教養科目中心のコース生はフルを、専門科目を含むコース生はコンパクトを 受講するイメージ
- ③選択講義:国際関係の回数変更

5回から「4回」へ

④応用講義の名称変更

応用講義(○○系)から「発展講義(○○科目)」へ(内容は前年踏襲)

⑤論文対策に演習を新設

講義3回から「講義3回+演習1回」へ

- ⑥「裁判所一般職対策セミナー」「労働基準監督官 A 対策セミナー」 オプション講座から「直前オプション講座」の扱いへ変更
- (7)秋試験向け時事対策の名称・回数変更

秋試験向け時事対策から「秋試験向け時事情報アップデート」へ。また、2回から「1回」へ変更

⑧基本講義:文章理解での古文の取り扱い

古文の講義・HR の実施見合わせ(出題見受けられないため)

⑨振り返り講義(仮称)

基本講義のうち、「憲法/民法/行政法/ミクロ/マクロ/数的処理」に関して、収録講義後、毎回 10~30 分程度の「振り返り講義(仮称)」を収録して配信予定。各講義回で学んだ範囲を「V問題集」収載の問題における「よくある質問」や「特に解くべき問題」などを解説。Webホームルーム扱いで、本科生であればWeb上で視聴可能(資料通信講座や教養本科生でも視聴可)。

(4) 受講料編

- ①各種本科生の価格を主要科目本科生を除き全体的に「値下げ」
- ②各種本科生のWeb フォロー価格を 20,000 円 (教養本科生 10,000 円) から「10,000 円 (教養本科生 5,000 円) へ値下げ」
- ③ビデオブース講座と Web 通信講座の価格を「同額に設定」

(6) フォロー制度

- ①通学生にも「i-support 質問メール」の機能付与
 - ⇒資料通信講座を含む全メディアの本科生が使えるようになりました。
- ②学習相談(カウンセリング)と科目別質問コーナー(数的処理・経済科目)のオンライン化

学習相談(カウンセリング)と科目別質問コーナー(数的処理・経済科目)をオンラインでも実施。

- (注)各校舎の担任講師が実施している「担任カウンセリング」がオンライン化されるものではありません。 主に通信生向けに実施しているカウンセリングに、通学生も参加できるというものです。
- ③復元シートと面接対策テキストのデジタル教材化(1年目は冊子配布とデータ UP を併用予定)
- ④論文対策・専門記述対策の添削済答案の Web 返却化

(7) オリエンテーションブック

コロナの影響による本試験日程の延期等、イレギュラーな事例が今期生じたことを踏まえ、22年目標の受講生には、22年目標オリブとともに、21年目標オリブも合わせて配付予定

<u>(8) マザー2 回納品に</u>ついて

2020年度合格実績の確定が2月中旬になるのに伴い、合格実績・体験記を差し替えたマザーパンフレットを、4月上旬に再度納品する予定です。

2 販促ポイント

2-1 TAC=「大卒レベル」公務員試験の「最終合格」に強い学校

TAC公務員講座の最大のウリは、**大卒レベルの公務員試験に強いことを 示す合格実績**です。**大卒レベルの公務員試験**に絞り込んだ場合、「最終合格者数」でライバル校に負けることは、ほぼ間違いなくありません。

【POINT】★ T A Cの合格実績は"ココ"が凄い!

- ◎ 大卒レベル試験の合格実績のみ表示
 - →高卒試験は入っていません
- ◎ 本当の予備校の実力を示す「最終合格者数」を表示している!
 - →一次試験合格ではありません。
- ◎ 大卒レベル試験の人気&主要な試験種で上位合格者を輩出し続けている!



参考①:過去3年間のTAC合格実績推移(最終合格者延べ人数)

2017年度 最終	2018年度 最終	2019年度 最終		
地方公務員:3,078 名	地方公務員:3,127名	地方公務員:2,672名		
国家公務員:2,900 名	国家公務員:2,900 名 国家公務員:2,838 名			
その他 : 167名		その他 : 220名		
合計 : 6,145 名	合計 : 6,194 名	合計 : 5,460 名		

★2020 年度の実績は、2021 年 4 月上旬に納品予定の、春マザー第 2 版に掲載予定です。

参考②:2019年度主要試験の「最終合格者占有率」

特別区 I 類 (事務) 3.1 人に 1 人が TAC・W セミナー生

東京都 I 類 B (行政・一般法式) 2.6 人に 1 人が TAC・W セミナー生

さいたま市 (大卒程度行政事務) 2.7 人に 1 人が TAC・W セミナー生

名古屋市 (第 I 類事務 (法律・経済) 2.5 人に 1 人が TAC・W セミナー生

※詳細は春マザーP01をご確認ください

参考③:ライバル校の合格実績表示について

対 大原 ~2019 年度行政事務系採用試験 大原生最終合格者実人数 3,259 名~

大原の実績表示は「最終実人数」です。同じ視点で見ると、TAC の 2019 年の最終実人数は 3,081 名ですが、中身を分析してみると、高卒程度の公務員試験合格者が含まれていると思われます。(大学生・社会人等 1,129 名/専門課程 2,130 名) 大卒レベルの 公務員試験に限って比較すると、TACの合格実績が圧勝です。

対 LEC ~最終合格者数不明~ 苦し紛れで上位合格者を掲載?

最終合格者数の表示は、ここ数年未公開のため不明=最終合格者数を把握できていないようです。パンフレットやHPでは一本 釣りできる上位合格者を全面に出しておりますが、行政事務職以外の試験種なども多数含まれていますので、しっかりと比較してみるとTACの上位合格者が圧勝です。

_ 対 東京アカデミー ~2019 年度東京アカデミー受講生最終合格者実数 3,362 名~

東京アカデミーも大原と同様「実数」表記ですが、高卒・大卒区分は不明です。

参考④:予備校を選ぶにあたって重視する点(2020年合格目標 ガイダンス参加者アンケートより)

【No.①】合格実績

例年、予備校を選択する際の基準の1位は合格実績となっています。ガイダンスや個別相談において、他校をご検討中の方には『大卒程度の公務員 試験に強い学校=TAC』を積極的にアピールすることで、TACの優位性を示してください。

講義・講師の質

TACの講義・講師の質を体感してもらうための場として『3回連続無料体験入学』をご用意しております。予備校選択に迷っている方には、積極的に体験入学をご紹介ください(体験入学者の7割程度は体験入学後に入会しています)。

受講料、校舎の立地・通学の便

主にLECなどのWeb受講が中心の予備校などに比べて、TACの受講料が少し高く見える場合があります。

しかし、安かろう悪かろうという言葉があります。**合格実績や講義・講師の質などをアピールしていただくことで、決して高い受講料設定ではない**ことをご案内ください。

合格実績	1517	22%
受講料	863	12%
講義・講師の質	835	12%
知人の紹介	60	1%
校舎の立地・通学の便	818	12%
生講義の多さ	76	1%
フォロー制度	466	7%
教材	142	2%
カリキュラム・コース	605	9%
担任講師制度	63	1%
面接サポート	463	7%
多彩な受講スタイル	47	1%
パンフレット	13	0%
受験の情報力	260	4%
接客応対	17	0%
知名度・学校のイメージ	22	0%
その他	13	0%
無回答	636	9%
計	6916	100%

2-2 担任講師制度(各校舎に専任の担任講師がいる。通信専任担任も在席!)

今ではどこの予備校にも存在している担任講師制度ですが、**教室講座開** 講校舎ごとに専任の担任講師が常駐しており、各校舎でホームルーム(HR) や担任カウンセリングが受けられることは、TACの特長です。

また、通信担任も在席し、スケジュール管理・情報提供などを行い通信受講生をサポートします。



2-3 面接対策(圧倒的な情報量)

TACでは当たり前のように存在している大量の「面接復元シート」ですが、他校と比べると圧倒的にTACの保有数(全国で年間約3,000程度)が勝っています。また、過去に他校を利用して受験した不合格になり、2年目以降にTACを選んだ理由として、面接復元シートの量がよく挙げられます。

また、全国の面接試験情報を全校舎で共有していることから、**どこの自治体や試験種を受験する際も安心である**ことを、ぜひ積極的にアピールしていただき、面接に不安をお持ちの方の背中を押してあげてください。



など

セット組みパンフレットの出庫について

3-1 制作物No.

2020年1月8日(金)~出庫開始予定

梱包数:25

春マザー受付用: 170-0200-1013-14 (22・23 目標地上春マザー**受付** 日程表/春割チラシ入)

春マザー営業用: 170-0200-1014-13 (22・23 目標地上春マザー**営業** 日程表/春割チラシ入)

3-2 セット組み方法

①マザーパンフレットの最終ページに日程表を挟み込む



表紙が上を向いた 状態で挟み込む

受付 170-0201-1022-11/営業 170-0201-1023-10

日程表 170-0206-1010-11 ※全国版1種類のみ(京都・梅田・なんば・神戸

TAC 公務員講座日程表

の日程は掲載なし)

②下記の並び順でセット組みして、OPP袋に入れる。



セット組した状態で、

OPP袋に封入して完成です。

←春割キャンペーンチラシ 170-0203-1185-17

←日程表を挟み込んだ地上春マザーパンフレット

4 割引マトリックス

	春割キャンペーン	代理店割引(大学生協・取扱書店)	奨学生制度	他資格合格者割引制度	再受講割引制度	(TAC・Wセミナー本科生以外の方) 他校学習経験者割引制度	公務員講座本科生特別優待割引券	NEXTチャレンジ	NEXT割引	ステップアップ割引	株主優待券	法人特別割引(10%)	入会金免除券	新規入会者紹介制度
春割キャンペーン		•	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	•	•
代理店割引(大学生協·取扱書店)	•		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	•	•
奨学生制度	×	×		×	×	×	×	×	×	×	×	×	•	×
他資格合格者割引制度	×	×	×		×	×	×	×	×	×	×	×	•	×
再受講割引制度	×	×	×	×		×	×	×	×	×	×	×	_	_
他校学習経験者割引制度 (TAC・W セミナー本科生以外の方)	×	×	×	×	×		×	×	×	×	×	×	•	×
公務員講座本科生特別優待割引券	×	×	×	×	×	×		×	×	×	×	×	_	×
NEXT チャレンジ	×	×	×	×	×	×	×		×	×	×	×	_	×
NEXT 割引	×	×	×	×	×	×	×	×		×	×	×	_	_
ステップアップ割引	×	×	×	×	×	×	×	×	×		×	×	_	_
株主優待券	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×		×	•	•
法人特別割引(10%)	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×		•	•
入会金免除券	•	•	•	•	_	•	_	_	_	_	•	•		•
公務員講座 新規入会者紹介制度	•	•	×	×	_	×	×	×	_	_	•	•	•	

※2020年12月現在

以上